

# 色彩検定<sup>®</sup>講座

(2級)

担当スクール



## 試験概要

受験資格	講座内合格率	全国合格率
制限なし	82.8% (2023年度)	72.2% (2023年度)

## 募集要項

●受験料については各試験団体にお問い合わせください。

エクステンションセンターホームページ

詳細はこちらからご確認ください ▶



コース名(回数)	開講時期	受講形態	申込期間	開講期間	受講料 ※教材費含む	試験日
2級(12回)	10月	Webライブ	7/1(火)~9/30(火) 15:00まで	10/6(月)~11/7(金)	36,800円	11/9(日)

※Zoomを使用している講義となります。

申込方法はP.13へ

学習スケジュール(開講期間)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
							色彩2級					

## ■色彩検定<sup>®</sup>とは

色彩検定<sup>®</sup>は色に関する幅広い知識や技能を習得できる資格です。活用できるシーンは非常に幅広く、一般企業の営業の企画書作成・プレゼンテーションから、広報・事務職でのチラシやポスターの作成など、多岐にわたります。理論に裏付けられた色彩の知識を学習するため、個人のセンスに頼らない実践的な活用スキルを身につけることができます。

色彩検定<sup>®</sup>はファッション・インテリア業界だけでなく、多くの業界で役立つ知識です。

## 職種・業種を問わず、あらゆるシーンで活用できる資格です!

色彩検定<sup>®</sup>は「配色」を効果的に扱うために必要な知識を学ぶ、**学部を問わず幅広く活かせる資格です。**

学習後すぐに活用できる!

### 作成資料が見違える! 知識や技能

より見やすく、わかりやすい説得力のある資料作成スキルはどのような企業においても活用できる力です。資料にどのような印象を持たせたいのか、目的に応じて必要な色の使い方は異なります。個人のセンスに頼らない理論に裏付けられた知識を身につけましょう。

### あわせて取得でプレゼン資料の説得力UP

色彩検定<sup>®</sup> × PowerPoint



ゼミ発表用資料・スライド作成など、学生のうちでもプレゼンテーション資料を作成する機会は多くあります。配色のルールを知っておけば、ワンランク上の資料の作成が可能です。今後社会人になった時も活かせるスキルとなるので、学生のうちから色彩を意識したプレゼン資料の作成をめざしましょう!

### さまざまな業界で活用できる点も魅力です

例えば、飲食・小売関係の企業であれば店のメニュー表やチラシなどは売上大きく影響します。配色の理論を学習することで、より効果的な告知ツールの作成が可能となり、業績にも大きく貢献します。



マーケティングの基礎手法

<3C分析の目的>  
【Customer (市場)】 【Competitor (競合)】 【Company (自社)】  
の観点からビジネスの成功要因 (KSF (Key Success Factor)) を見つけ出す



ブライトトーン資料例



マーケティングの基礎手法

<3C分析の目的>  
【Customer (市場)】 【Competitor (競合)】 【Company (自社)】  
の観点からビジネスの成功要因 (KSF (Key Success Factor)) を見つけ出す



グレイッシュトーン資料例

【セールのチラシを作っています。あなたなら何色を基調にしますか?】



- 元気やお得感をイメージする赤。飲食関係は赤いチラシが多い
- 安らぎを与える緑はオーガニック食品などと相性が良い
- 温かみがあるオレンジはファミリーの分野で人気の色

#### 出版・企画

プレゼンテーションの時、イメージを用いた戦略には色の効果が必要です。ノンバーバル(非言語)コミュニケーションの役割を担います。

#### ブライダル・イベント関係

衣装や空間演出に色彩は大きく影響します。柔らかな印象やモダンスタイルなど、色の効果を利用したイメージ演出ができます。

#### ファッション関係

自分らしさを演出し、カラートレンド情報や好まれるコーディネートなどを理解する上で、色の知識が必要になります。

#### インテリア・建築関係

色の三属性(色相・明度・彩度)や配色調和理論を応用しながら、勘だけに頼らず、利用者にとって快適な空間を作り出すことができます。